

心豊かに
生涯学習



中之町コミセンだより

第266号

中之町小3年生 総合学習でコミセン訪問

頑張っている大人の活動から、沢山の「学び」を掴んで帰っていきました♪



平和公園の千羽鶴を解体しリサイクルする作業に夢中。



中国4千年、マガジンボールばりの「気功」を体験。



大興奮の卓球体験！ラリーの応酬に熱い声援が飛びます。



訪問前に「コミセンって何？」というテーマでの事前学習も積みました。

毎年、中之町小3年生が行っている総合学習の一環での「コミセン訪問」。今年も元気な子どもたち50名が訪れました。今回は新型コロナウイルス感染症対策で密にならないようにと11月10日と17日の2回に分けての訪問。受け入れは3つの講座が引き受けて下さいました。

ベジタブル委員会のメニューは平和公園の折鶴を再生して、ノートやカレンダーにするためのリサイクル作業。子どもたちは環境と平和の問題を学びました。

気功グループからは高齢者の健康維持活動として、中国から伝わった「気功」を続けていることが報告され、身体の中から「気」を発生させることを体験しました。

最後は子どもたちが最高にヒートアップする「卓球」体験。一人3分間のラリーの応酬に、「負けるな！」とみんなで声援。年を取ってもそれぞれ元気に学び、活動している大人たちの姿から、沢山の「学び」を掴んでくれたことと思います。

《中之町下地区防災訓練》 二中グラウンドに 大きな「SOS」の人文字を描きました！



11月15日(日)午前9時から中之町下地区防災会(中之町下町内会、清水住宅自治会、三菱社宅自治会の各「防災会」で構成)主催で「災害が予測される早い時期に安全な場所への避難行動を！」というテーマの「自主防災組織による呼びかけ避難訓練」が実施されました。

今年度は、「大災害が発生し交通網が遮断され、食糧等もなくなった危機的な状況」を想定し、広島県のヘリコプターでの支援を求めるために第二中学校グラウンドに「SOS」の人文字を作ろうということで、会場の二中講堂には沢山の方が詰めかけました。

岡田吉弘三原市長の挨拶や注意事項を聞いた後、全員で二中グラウンドへ移動。関係者も含め、参加された180名で見事な人文字を完成させました。そうしている内に午前10時前に県の救助ヘリコプターが上空へ到着。手を振る人波に應えるかのように何度も旋回していきました。その後、二中講堂で防災講和や講評を聞いて無事終了。中之町中や上町内会の役員さんも参加され、有意義な訓練となりました。



子どもたちも一生懸命手を振ってくれました。



岡田市長も人文字の輪に入ってヘリコプターにエールを送ります。

《コミセン体験講座のご報告》

11月17日(火)コミセン体験講座「シニアエアロビクス」を開催しました。講師は牧田美千代さん。参加者は19名。

「コロナ禍でステイホームが続き、運動不足で困っていて…」という参加者が大半。講師の掛け声とホップな音楽に合わせて全身を使った運動を楽しみました。今回はシニアからの年齢設定ということで50歳代から80歳代の参加者構成でしたが「これなら私たちでも続けられそうだね♪」と好評。久しぶりの全身運動で、参加者の皆さんは良い汗をかかれています。大いに盛り上がった体験講座、「せっかくだから新しい講座として立ち上げたら!？」ということで来年1月から開講することで準備することになりました。皆さんも是非どうぞ♪

「シニアエアロビクス」 久しぶりに良い汗をかきました

